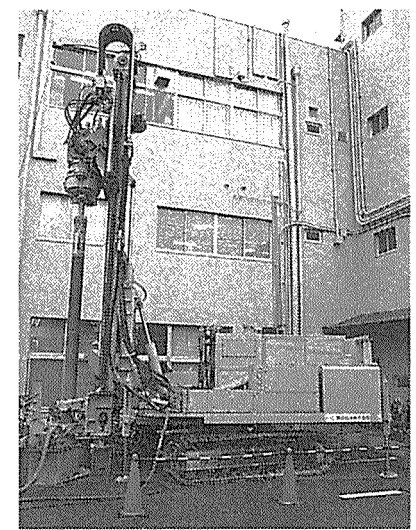


挑 戦

イノベーションに 取り組む三重企業

▷ 23

が伸び悩むなか、近年は地中熱を利用した空調システムの販売を強化し、一段の成長を目指している。



空調システムの実験を行っている本社社屋

に逃がしたりする。地下水をくみ上げて循環させる方法もある。取り込んだ熱は、室内に設置する装置「ヒートポンプ」に備蓄し、建物内のエアコンや床暖房などの熱源として利用する。地中の温度が年間を通して大きく変動せず、16度前後で推

地中熱空調システムの販売強化

東邦地水



伊藤重和社長

東邦地水は、地質調査や井戸を掘るさく井(せい)などの事業を手掛けている。国内の建設投資

とした。後に「東邦地水」に改称する。

47年、現在の主力事業となる地質調査を開始。建物の上下水道の配管施工などにも業容を拡大した。

日本が高度経済成長期に入ると建設投資が大き

く増加し、同社の売り上げも右肩上がりに伸びた。ただ、建設投資は90年代をピークに減少に転じ

る。2009年の政権交代も下落に拍車を掛けた。東邦地水の業績にも影を落とした。

00年に就任した重和社長は、建物の配管施工から撤退するなど、事業の移していることを利用した。今後の成長戦略の柱と位置付けているのが、地中の熱を利用した空調システムだ。

同システムでは地面に配管を埋め込み、管内で水を循環させることで、地中の熱を室内に取り込める。21年6月期をめぐり、室内の熱を地中

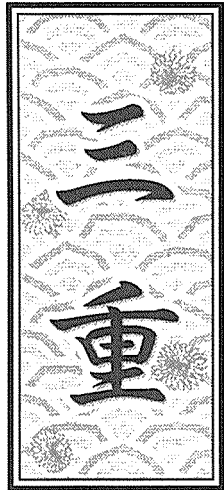
持つ。21年6月期をめぐり、室内の熱を地中

省エネ、CO₂排出抑制アピール

伊藤社長は「地球環境に優しい次世代の空調システムとしてアピールしていきたい」と話している。

現在、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の受託事業として、本社社屋で空調システムの実験を行っている。

＜会社概要＞本社は四日市市東新町2の23。代表電話は059・331・7315。1900年創業。2017年6月期の売上高は26億8千万円。従業員数は約130人。



●三重支社
津市栄町4の255
津栄町三交ビル
3階
電話 059(228)2545
FAX 059(271)6311

●四日市支局
四日市市中浜田町
4の16
ロイヤルマンションHAMADA
208号
電話 059(354)6116
FAX 059(329)5333